

一緒にアニメ玩具作り

和田幼稚園で
玉野高校生 実験教室楽しむ

玉野高校で理系を選
択している2年生4人
が25日、和田幼稚園を
訪れ実験教室を開催。
アニメーションの原理
を使ったおもちゃを
年長園児13人と一緒
に作り、仕組みを教え
た。

表裏で異なる絵を描
いた円盤を回転させる
ことで絵が重なって見
える「ゾーマトロロ
ップ」、スリットの入っ
た円筒を回すと内部の
静止画が動いて見える
「ゾートロップ」と呼
ばれるおもちゃを製作
した。



玉野高校生からゾートロップ作りを教わる和田幼稚園児

ゾートロップ作りで
は、CDの周囲にスリ
ットが入ったフィル
ムを貼り、内部に玉野
高のマスコットキャ
ラクター・うまっしー
が描かれた静止画を
ちは「すごい」「動
かないだ紙を固定。床
で回して側面を見た
らのおぞくと、うまっ
しーがお手玉をしてい
るのぞくと、うまっし
ーが小学生になるので、勉

強が楽しく思えるよう
に気を付けて指導し
た。喜んでもらえてう
れしい」。園児の辻本
結衣ちゃん(6)は「お
にいちゃんは優しく教
えてくれた。絵が動い
て面白かった」と笑顔
を見せた。
実験教室は学習成果
を発表する場として、
玉野高が和田幼稚園の
協力で2013年度か
ら行っている。
(正本和臣)

(C) 山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。